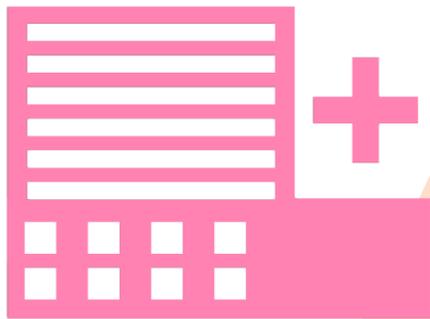


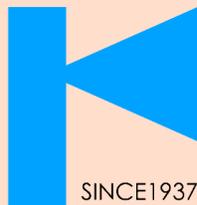
# 看護職員募集要項



あなたらしく  
わたしらしく



Obihiro Kyokai Hospital  
Nursing Department.



SINCE1937

帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

# 病院のご案内

## 地域に根ざした 確かな安心を

### 北海道社会事業協会の理念

私どもは医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ、心のかもった医療、看護、介護の実践に努めます。

### 帯広病院の理念

十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける。

## 病院長ごあいさつ

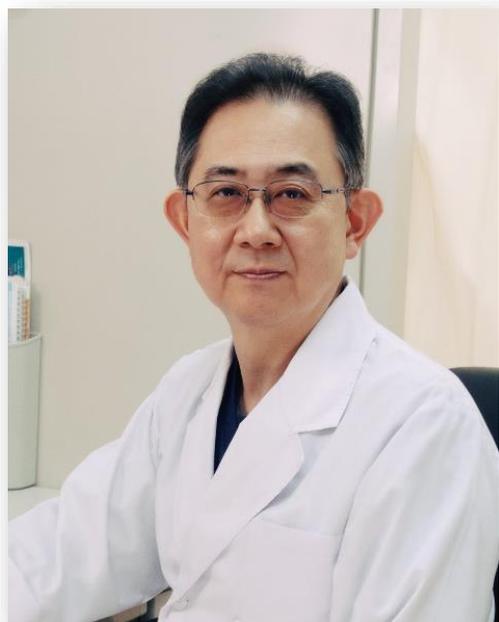
当院の理念は「十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける」です。そのためには何事も前向きに考え、行動していくことが大切です。病院という組織は、地域にとって、人にとって安心・安全な場所ではなくてはなりません。

では病院で働く人にとって最も大事なことは何でしょう。

私はEmpathyだと思います。日本語にすると思いやり、共感という感じですが、似たような言葉にSympathy＝同情という言葉があります。同情はその人だけの感情ですが、Empathyは相手の目線で理解する能力といった意味が含まれます。相手に寄り添うといった感じでしょうか。

患者さんのことを考えてみましょう。

病気で悩んでいる人は、普通の考え方ができなくなっているかもしれません。病気を治すためには技術のみではうまくいかないときがあります。相手は自分とは違う人間なので、理解することは不可能でしょうか？そんなことはないでしょう。相手の目線で理解することができる、Empathyをもった医療人が望まれていると私は思います。そんな医療人を育て、地域にとって必要とされ続ける医療機関を目指したいと思います。



病院長 吉田 一郎

### 病院の概要

- 設立 大正11年(1922年)7月
- 病床数 300床
  - 一般病棟 252床(7対1入院基本料)
  - 48床(地域包括ケア病棟入院料)
- 診療科
  - ・総合診療科
  - ・消化器内科
  - ・循環器内科
  - ・小児科
  - ・呼吸器内科
  - ・腫瘍内科
  - ・整形外科
  - ・麻酔科
  - ・外科
  - ・脳神経外科
  - ・泌尿器科
  - ・眼科
  - ・産婦人科
  - ・耳鼻咽喉科
  - ・リハビリテーション科
  - ・救急科
  - ・精神科・心療内科
- 職員数 715名(委託含む)
  - ・看護職員 360名



# 院内のご案内

## —看護部の紹介—

**9F** リハビリテーション室  
スポーツ医学  
心臓リハビリテーションセンター

専門外来ならではの細かい指導により高いレベルでの治療だけでなく、ケガをしない身体を作ることを目標とし、スポーツ障害の予防やパフォーマンス向上に努めています。



**8F** 第8病棟  
<48床> 地域包括ケア

看護師と介護福祉士、医療ソーシャルワーカーや理学療法士など様々な職種が協働し、患者さんの在宅復帰を支援しています。

**7F** 第7病棟  
<60床> 総合診療科・循環器内科  
脳神経外科・呼吸器科

急性期から慢性期まで多様な患者さんが入院しています。症状の観察だけでなく、退院後の健康管理、生活を見据えた看護が提供できるよう、多職種と連携したケアを心がけています。

**6F** 第6病棟  
<60床> 消化器内科・外科・麻酔科  
耳鼻咽喉科・腫瘍内科

急性期の周術期患者さんと終末期を迎える患者さんが入院されています。患者さんの不安に沿った看護が提供できるよう、努めています。

**5F** 第5病棟  
<60床> 整形外科・眼科・泌尿器科

手術目的で入院される患者さんが多いため、入退院が多い病棟です。自宅退院に向けてリハビリを日々頑張っている方も入院されています。一人一人の患者さんとの出会いを大切にし、満足して退院していただけるよう日々関わっています。

**4F** 第4A病棟  
<34床> 小児科

小児科と未熟児室があります。子供たちやご家族が安心して入院生活を送れるよう、笑顔での声かけを心がけています。

第4B病棟  
<38床> 産科・婦人科

助産師と看護師が協働し、女性の健康の回復、保持、増進に向け丁寧な看護や助産ケアを心がけています。



**3F** 中央手術室  
中央材料室

手術室では、看護師・医師・臨床工学技士など様々なスタッフが協力し、患者さんに入室から退室まで安全に手術を受けて頂けるよう努めています。



**2F** 人工透析室  
<18床>

感染症・重症患者さんの治療に対応できる環境を設備しています。また、病棟と連携し検査や手術目的で入院される患者さんにも対応しています。

外来  
内視鏡室  
健診センター

小児科・外科・産婦人科・耳鼻咽喉科・麻酔科・精神科 心療内科  
泌尿器科・腫瘍内科



外来

総合診療科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・脳神経外科・整形外科・眼科

**1F** 救急処置室  
中央処置室

突発的な外傷・急性疾患・慢性疾患の急性増悪など様々な状況によって救急処置が必要な患者さんに初期診療での看護の提供を行っています。専門医、各科診療科医師、研修医、看護師、各コメディカルが協力し対応に当たっています。

患者支援  
センター

入院及び退院される患者さんへのサービス向上のため、入院前から退院までの支援を行っています。入院時の事務手続きのご案内、療養中の生活についての説明や退院後の療養環境の整備、福祉制度や介護サービスについての説明を行っています。

# 看護部のご紹介

看護部長ごあいさつ

帯広協会病院へお越しください！！



看護副部長  
田岡 桂子

看護副部長  
酒井 恵

看護部長 浜名 真由美

帯広協会病院は小児・母性・急性期、地域包括とあらゆる患者さんを診療し、帯広・十勝のセンター病院として地域住民の健康を守り続け開院85年を迎えます。そしてこれからも「十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける」を病院理念とし、皆様の信頼と期待に応えられるよう病院一丸となって日々努力しています。

看護部は病院理念のもと「あなたらしく わたしらしく」を看護部理念としています。「その人らしさ」を大切に、患者さんと患者さんを支える方々の小さな変化に気づき寄り添える看護の専門職として、多職種と協働しながら切れ目のない看護・介護を提供しています。また、看護職の皆さんが「わたしらしく」生き生きと働き続けられる職場環境の構築に取り組んでいます。自立(自律)した看護職の育成のために帯広協会病院キャリアラダーを導入し、新人からベテランまでそれぞれが主体的に学習できるよう支援しています。

帯広・十勝を象徴する、暖かな日差し、大きな空と豊かな大地のような、心豊かに患者さんと向き合える看護職を目指し、共に成長していきましょう！お待ちしております。

## 2022年度入職 新人看護師



# 看護部理念

～あなたらしく わたしらしく～

## 看護部理念

患者さんとその家族とともに、どこでもどんな時でもその人らしくいるために、小さな変化にも気づき、寄り添い、支え、ともに分かち合える看護を実践するよう努力していきます。  
その為に私たちは、常に前向きに物事を捉え誠実に向き合い、考え学び続けられる看護職を目指します。

## 看護部方針

- 1.患者さん・ご家族に寄り添い、満足していただける看護を提供いたします。
- 2.急性期から在宅まで、関連機関と連携を取り、継続した看護を提供します。
- 3.患者さんの安全を守り、安心して治療が受けられる環境を整え提供します。
- 4.専門的知識及び倫理観を高めるための自己研鑽に励み、質の高い看護を提供します。

# 看護教育制度

帯広協会病院 看護教育枠組み		マネジメント リーダー	看護 管理者	ジェネラ リスト	スペシャ リスト	特定行為研修・認定看護師研修、実習指導者研修 看護管理者研修（ファーストレベル・セカンドレベ ル・サードレベル研修）、医療安全管理者研修		
ラダーⅤ 目安9-10年目	看護単位の課題に対し具体的解決が図れ、 教育的役割を担う。 より複雑な状況において、QOLを高める看護を実践する。 部署の問題解決や目標達成に向けリーダーシップを発揮する。					・創造的看護実践 ・安全・感染管理上の 判断力の向上 ・育的機能の理解 ・課題解決力の向上	ステップアップ研修 学会参加	医療安全 感染管理 看護倫理
ラダーⅣ 目安7-8年目	看護実践モデルとなり部署の目標達成に貢献できる。 幅広い視野で予測的判断を持ち看護を実践する。 看護部や多職種を含むチームの中で役割を担う。 自己のキャリア開発に向け主体的に研究に取り組む。					・状況判断力の向上 ・看護部、多職種の 委員会メンバー ・自己啓発	問題解決研修 看護協会の研修参加	BLS 看護必要度
ラダーⅢ 目安5-6年目	リーダーシップを発揮し、個別的な看護を実践する。 ケアの受け手に合う個別的な看護を実践する。 部署の目標達成に向け建設的かつ、自発的に役割遂行できる。 学界や研修会などの参加を通して積極的に学習する。					・個別性の看護の実践 ・チームリーダー ・看護学生指導 ・プリセプターフォロー	リーダーシップ研修 実習指導者研修 院外研修の参加	ナーシング スキル
ラダーⅡ 目安3-4年目	チームメンバーとして主体的に行動し、自立して看護を実践する。 標準的な看護計画に基づき自立して看護を実践する。 部署の目標達成に向け主体的に行動できる。					・自立した看護を実践 ・看護観を言語化する ・プリセプター ・業務リーダー	プリセプター研修 事例研究 (ケーススタディ)	退院調整 看護研究
ラダーⅠ 目安1-2年目	チームメンバーとして、必要に応じ助言を得て看護を実践する。 基本的な看護手順に従い必要に応じ助言を得て看護を実践する。 看護チームのメンバーとして助言を受けながら与えられた役割・業務を遂行できる。 助言を受けながら自己の課題を見つけ自主的に学習できる。					・指導の下看護過程を 展開する。 ・小チームメンバー	メンバーシップ研修 看護過程研修 ローテーション研修 フィジカルアセスメント	看護記録
ビギナー 新人	組織の一員として自覚し、指導を受けながら基本的看護が実践できる。 日常生活に必要な基本的技術・態度を身につけ安全安心な看護ケアが体験を通して実践できる。 チームメンバーの役割を自覚し誠実さと責任を持った行動ができる。					・安全安心な技術の 取得（147項目習得） ・社会人としてのルー ールを身につける	新人研修指導に沿っ たOJT,Off-JT ローテーション研修	プレゼン テーション
教育目標							ラダーレベル要件研修	全体研修
病院理念・方針						実践・役割		
看護部理念・方針及び教育方針						研修		

## 1.教育理念

看護部では、看護部理念に照らし合わせ、ひとりひとりを尊重した質の高い看護を提供します。  
また、地域住民の健康レベル維持及び向上のために貢献できる人材を育成します。

## 2.教育目標

- 1.看護の実践家を育て、自立(自律)的に行動できるジェネラリストを育成する。(自己成長力も含む)
- 2.看護に必要な共感力を磨き、優しく温かみのある看護提供ができる看護師を育成する。
- 3.患者の健康問題を解決するのに必要なアセスメント能力の強化及び問題解決思考ができる看護師を育成する。
- 4.地域との連携を図り、切れ目のない継続看護が実践できるための交渉力・調整能力を持つ看護師を育成する。

# 卒後1年目 研修プログラム

学習の機会を多くし、質の高い看護を提供できる看護師の育成を目指します。

新卒者の方に対しても、地域住民の皆さまの健康レベルの維持及び向上のために貢献できる人材の育成を目指すため、地域医療・在宅訪問を取り組めるようプログラムを検討・構築しています。



## 新人研修年間計画 (年度により変更あり)

4月 新人オリエンテーション 感染予防策について

食事介助 口腔ケア オムツ交換 褥瘡予防

5月 入院の取り扱い 看護記録 検体の取り扱い

静脈採血 血糖測定 リアリティショック

6月 認知症患者への看護 看護倫理を考えよう

薬剤の投与方法 皮下注射

7月 静脈注射 輸液ポンプ・シリンジポンプ

8月 医療安全 放射線被爆 移送移乗安楽な体位

9月 ハイリスク薬の取り扱い 薬剤の請求・受領・保管

消毒薬の取り扱い 輸血の取り扱い

心電図モニター装着・管理 血液ガスデータの見方

10月 複数患者のアセスメント 業務の組み立て方

12月 逝去時の看護

3月 1年間の振り返り

8月～  
10月 ローテーション研修

通年 BLSを学ぶ



# 新人看護師からのメッセージ



## 第4A病棟 新谷 悠歌

北海道社会事業協会帯広看護専門学校 出身

入職当初は慣れない環境で毎日不安でしたが、師長さんや副師長さんをはじめ先輩方から優しく丁寧に指導をいただき、少しずつではありますが、着実に出来ることが増えてきていると感じています。

第4A病棟は幅広い年齢、様々な科の患者さんが入院しているため、学ぶ事がとてもたくさんあります。しかし、元気になっていく患児の姿や患者さんからの言葉で、やりがいを感じながら勤務ができています。

学生の時と違って1人の患者さんとじっくり関わることは出来ませんが、短い時間の中で患者さんのニーズに合わせた看護ができるよう、日々学んでいきたいと思っています。



## 第6病棟 後藤 果歩 (写真左)

北海道社会事業協会帯広看護専門学校 出身

入職時は慣れない環境で患者さんの病態や治療の理解が追いつかず、不安と緊張を抱えながら勤務していました。しかし先輩看護師の指導のもと、少しずつできることが増えてきたと実感しています。

6病棟は入退院が多く、退院後は自宅でも安楽に過ごせるようサポートしていく必要があり、入院中から体調の観察以外に患者さんにとってより良い看護とは何か、どのようなサポートが必要かを考え最善のケアを提供できるよう日々努めています。

急性期病棟での勤務は時間や気持ちにゆとりを持つことは困難ですが、患者さんからの「ありがとう」が励みになり、やりがいに繋がっています！

## 第7病棟 (左から)河村 風花 飯塚 夏未 和田 このみ 桑嶋 桜

飯塚:北海道文教大学 出身 河村・和田・桑嶋:北海道社会事業協会帯広看護専門学校 出身



心疾患や心電図、カテーテル検査など、日々多くの事を学びながら勤務しています。

分からないことや不安なことは、一年間フォローして下さる先輩に相談し助言をいただけるため、少しずつですが成長を感じることができています。

『患者さんのために』を心掛けながらたくさんの経験を積み、患者さんが安心して関わられるような看護師を目指していきたいです。

# 新人看護師に一问一答インタビュー!!

## 看護師になって嬉しかったことは？



「あなたがいてくれて良かった」と言われたこと。(第5病棟 小松田 彩花)



手術当日「担当があなたで良かった」と言われたこと。(第5病棟 安達 優)



ありがとうと言われたこと！今後も頑張ろうと思える。(第6病棟 鈴木 優夏)

## 看護師になって大変なことは？



学生の頃より命を預かる責任が大きくなったこと。(第4A病棟 工藤 妃織)



タイムスケジュールを組み立てて動くこと。(第5病棟 澤田 桃果)

## プリセプターはどんな存在？



厳しくも見守ってくれる母のような存在。(第4A病棟 矢上 理々花)



困った時やわからないことを相談できる存在。(第5病棟 井出 美里)



困った時優しく相談にのってもらえる心の支え。(第6病棟 真柄 結衣)

## 当院で一年勤務した感想・看護学生の皆さんにメッセージを！



ここまで頑張ってきた看護学生の皆さん、国家試験まであと少しの頑張りはです。応援しています。(第4B病棟 稲田 早希)



先輩が根気強く優しく新人を育ててくれるので、安心して勤務ができます。系列看護学校以外からの入職者も受け込みやすい雰囲気です。一緒に頑張りましょう。(第4B病棟 廣田 巴)



不安と緊張の毎日ですが、初めてのことは先輩方が丁寧に説明してください。一緒に協会病院で働きませんか？(第4B病棟 堤 円花)



# 先輩看護師からのメッセージ



## 第6病棟 緩和ケア認定看護師 **伊藤 広太**



病気や治療が患者さんに与える苦痛は、痛い・苦しいといった身体的苦痛だけではなく、今までできていたことができなくなったり、ボディイメージが変容し社会との繋がりを断たれたり、その他にも数え切れないほど多く、千差万別です。患者さんは治療方法や生き方について幾度も選択を迫られ、時には理想と現実とのずれに直面し、心の揺らぎを体験します。私は患者さんが病気と向き合い、時に折り合いをつけながら生きる中で、譲れない大切な価値観が存在すると考えます。そのため適切な症状緩和を行いながら、患者さんを理解するため語りに耳を傾け、価値観を支持し、それに基づいたケアを提供することが患者さんの「生きる」を支えるために重要だと考えています。



## 第4A病棟 看護師 **二川 渉**



私は小児科と総合診療科を中心とした成人女性の混合病棟で勤務しています。

入職後は慣れないことや不安も多く、上手くいかないことがありました。しかし優しい先輩看護師をはじめ、他職種の方々からのサポートや指導を受けながら、日々業務に取り組んでいます。

小児科は退院までの期間が早いですが、ストレスなく安心して過ごせるよう、年齢に合わせた関わり方を考え接しています。コロナ渦により面会や行動の制限があるため、付き添い者の体調面やストレスなども気にかけるようにしています。

成人の看護では小児と異なることもあるため、日々学習しながら看護介入しています。

これからも患者さんや家族に寄り添う看護をしていきたいです。



## 第7病棟 看護師 **河岸 知佳**

私は看護師6年目で、循環器内科・総合診療科・脳神経外科病棟で勤務しています。

新人研修委員会等に参加し、自部署でもスタッフと協力しながら新人教育や学生指導に携わっています。

新人教育や学生指導をしていく中で、新人や学生の成長を間近で見られる喜びや、自分自身も初心に戻り、日々患者さん一人一人に合った看護を考えながら勤務しています。



# 各部署の紹介



## 第4A病棟 小児科

当病棟は、小児病棟として様々な科の小児と未熟児室の入院を受け入れていましたが、数年前より総合診療科などの成人・老年女性も受け入れるようになりました。はじめは戸惑いもありましたが、学習係が中心となって勉強会を開き、ベテラン看護師が若い看護師を指導することで、それぞれが自信を持って看護が出来るようになりました。

また、ほとんどの患者さんが臨時入院のため、不安なく入院生活が送れるよう丁寧な説明を心がけています。看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカー・保育士・介護福祉士・看護助手がおり、多方向から患者さんをアセスメントし、その人らしい生活が送れるように支援をしています。



## 第5病棟 整形外科・眼科・泌尿器科



5病棟は、整形外科、泌尿器科、眼科の混合病棟です。

3科とも、手術が必要となり入院してくる患者さんが多く、毎日、朝から入院の受け入れや手術の準備で忙しい病棟ですが、みんなで力を合わせてマスクをしながらも、心からの笑顔で頑張っています。

また、急に手術が必要となり入院してくる患者さんも少なくありません。無事手術を終えて家に帰れるのだろうか、帰っても家の中のことができないのではないかと、など様々な思いを抱えながら入院生活を送っています。そんな患者さんの思い一つ一つに、看護師として日々寄り添い、安心して退院できるよう入院時から退院後を見据えた看護を実践しています。そのためには多職種が連携し、患者さんの思いを共有しながら看護を行っていくことが必要です。医師、看護師はもちろん、介護福祉士、看護助手、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、看護クラークが在中し、みんなで声をかけ、助け合いながら、退院する時の患者さんの笑顔を楽しみに、日々頑張っています。

# 各部署の紹介

## 第7病棟 総合診療科・循環器内科・脳神経外科・呼吸器科

7病棟は、循環器内科、総合診療科、呼吸器科、脳神経外科の混合病棟です。

患者さんの年代も幅広く、心筋梗塞や心不全、肺炎、糖尿病、脳梗塞など、専門的な治療を必要とされる疾患を患い入院されます。

入院生活は患者さんの人生の一部です。患者さん、家族が今後の生活を安心して送ることができるよう、入院時から気持ちに寄り添い、納得して治療が受けられるよう、日々のチームカンファレンスを生かして看護の展開を行っています。カンファレンスには、病棟担当のMSWや日常生活援助を行っている介護福祉士なども加わります。

今後もよりよい看護実践に向けて、助け合いながら頑張ります。

## 手術室

手術室では看護師が医師や臨床工学技士などのコメディカルと連携して勤務しております。時間外・夜間・土日祝日の緊急手術に24時間体制で対応できるよう、当番制を採用しております。

私たち看護師は、患者さんに安心・安全な看護を提供できるように日々自己研鑽に励み、手術室看護師だからこそ出来る看護は何かと模索しながら勤務しています。

手術室と聞くと、緊張感を持つ方もいるかと思えます。状況変化にも臨機応変に対応できる知識や技術を身に付けることで、患者さんに安全な看護を提供できることに繋がり、達成感とやりがいを感じる職場です。

## 患者支援センター

患者支援センターでは、患者さんやご家族が安心して療養生活を送れるよう、入院支援・退院支援を行っています。

入院支援部門では、入院が予定された患者さんに入院時の手続きや入院生活の大まかな説明などを行うほか、介護サービスを利用されている患者さんには退院後も必要なサービスを受けられるよう、地域との連携を取っています。

退院支援部門では、病棟看護師や医療ソーシャルワーカーなどの多職種と連携を取り、入院中から退院後の生活を見据えた支援を行っています。

# 一日のスケジュール 第4B病棟(産科・婦人科)

第4B病棟の看護師・助産師の1日をご案内いたします！



大きくなったでしょ～!?

体調いかがですか？

美味しいですね！



点滴準備

朝食

沐浴指導

カンファレンス 昼食

患者指導

夜勤者情報収集

夕食

状態観察

交代で仮眠

6:00

8:00

10:00

11:30 12:00

14:00

16:30

18:00

20:00

0:00



夜勤頑張ります！



2022年度入職 第4B病棟新人看護師です！

お風呂気持ちいいなあ！

しっかり情報を共有します！

お母さん沐浴上手です！  
その調子！

第4B病棟の1日のスケジュールでした！  
同期で励まし合いながら、  
これからも頑張ります！



# 看護職員の待遇と奨学金制度について

## ● 看護職員の待遇

● **給与について** (給与は、社会福祉法人北海道社会事業協会病院職員給与規定により支給されます。)

- ・大学卒及び保健師・助産師 287,276円 (基本給216,600円 + 諸手当70,676円)
- ・短大・専修学校3年課程 280,844円 (基本給210,400円 + 諸手当70,444円)

## ● 勤務時間

- ・(3交替) 日勤 8:30～17:00 準夜 16:30～1:00 深夜 0:30～9:00
- ・(2交替) 日勤 8:30～17:00 夜勤 16:30～9:00

## ● 休日・休暇

4週8休体制

年次有給休暇(初年度4月より16日付与 最大40日間)、結婚休暇7日、忌引休暇、子供看護休暇、特別休暇など

## ● 加入保険

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

## ● 諸手当

夜勤手当、特殊勤務手当、通勤手当(2km以上)、燃料手当(例:一人暮らし72,900円)、扶養手当(配偶者17,000円 子6,000円)、住宅手当(上限29,000円)  
※扶養・住宅手当については、個人の生活状況による

## ● その他

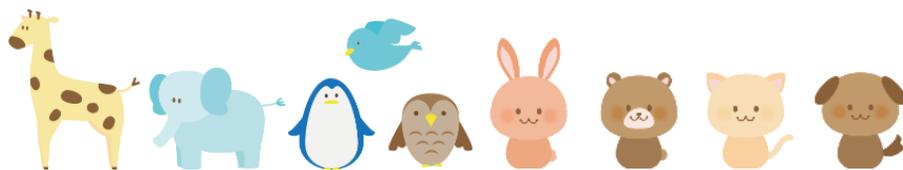
院内保育所有り、マイカー通勤可能、退職金(勤続1年以上)、昇給(年1回)、賞与(年2回)



### つぼみ保育所

仕事と生活が両立しやすい環境整備のために、院内保育所があります。0歳～3歳の年度末までが対象です。清潔感があり、アットホームな雰囲気です。行事も盛りだくさんです！職員のお子さんが病気になった時でも親の付添いなしで病棟で預かる体制も整えています。

働き続けられる病院を目指し  
保育環境を整えています！



## ● 奨学金貸付制度について

帯広協会病院では、将来、当院の看護職員として勤務を希望される看護学生さんに奨学金を貸与することにより、就学の支援を行っています。興味のある方、ご希望される方は、お問い合わせください。

### ● 奨学金貸付要綱

給付期間 就学期間

月額60,000円または80,000円 (年額 720,000円または960,000円)

※貸付金を受けた就学期間と同期間当院に就業した場合は、返済免除となります。

※貸与金額、貸与期間によって当院就職による返済免除期間が異なります。

※給付申請書を提出した日の属する月から卒業する月まで支給します。

年度途中の貸付OK!

### ● 申し込み書類

- ① 推薦書
- ② 奨学金希望理由書
- ③ 在学証明書
- ④ 成績証明書
- ⑤ 履歴書
- ⑥ 誓約書
- ⑦ 奨学貸付金申請書
- ⑧ 住民票

# 採用試験要項とインターンシップ・見学について

## ● 採用試験要項

### ● 応募資格

保健師・助産師・看護師・准看護師(看護学校等卒業見込みの方、または、既に国家試験・知事試験に合格されている方で夜勤が可能な方)

### ● 採用者数

20～25名

### ● 応募方法

下記の必要書類を看護部に郵送してください。

①履歴書(写真付き) ②卒業見込み証明書 ③成績証明書 ④国家免許所持者はコピー1部

### ● 採用試験について

採用試験日は、ご都合の良い日時をお知らせください。日程を調整させていただきます。  
選考方法は、面接試験です。(状況によりWEB面接も可能です。応募時にご相談ください。)

### ● その他

採用内定者のみ、後日健康診断を実施いたします。健康診断の結果、疾病等により就業が困難と認められる場合は、内定を取り消とさせていただきます場合があります。

## ● インターンシップ・見学について

当院の雰囲気や実際の仕事の様子を肌で感じていただき、今後の進路を選択する際の参考にしていただきたいと思います。考え実施いたします。

**インターンシップや見学は随時開催中  
です。WEB見学も可能です！ご希望  
日をお知らせください！  
(ご希望に添えない場合もあります。)**

**多数のご参加をお待ちしております！**

ご希望のニーズに合わせて、  
入職体験が可能！

- ・帯広協会病院ってどんな雰囲気の病院なんだろう？
- ・入職してみたら、イメージしていた雰囲気と違ってる!?とならないために
- ・目指すあの病棟でじっくり体験したい!!

### ● 参加資格

看護学校等卒業見込みの方。

### ● 研修領域

急性期病棟【外科系・内科系・小児、産婦人科】

### ● 申込み方法

希望日、人数、代表者名、連絡先、学校名、体験を希望する部署(第2希望まで)をお知らせください。  
詳細については、後日ご連絡いたします。

### 応募、インターンシップ・見学の申込み、お問い合わせ先

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地  
帯広協会病院 看護部  
病院代表電話 0155-22-6600  
看護部 E-mail: obi-kango@obihiro-kyokai-hsp.jp  
担当 看護部事務 岩崎



十勝バス 帯広駅より5分

徒歩 帯広駅より 20分



# 帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地

TEL 0155-22-6600 FAX 0155-24-7076



ホームページはこちらから！ぜひご覧ください！